

No	事業名	対象者	事業実施者	事業内容	担当	原課検討結果
戦略1-①	特産品創出・販路拡大支援事業		美幌町、商工会議所、物産協会、菓子組合、農協、美幌高校など	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美幌町を代表する商品開発を支援 ・販路拡大に向けたフェアなどでのPR・宣伝 ・販売に大きく貢献するパッケージデザインへの支援 ・地域統一ブランドの作成 <p>【目的】</p> <p>オホーツク管内は全道で第2位の農産物供給を誇るが、その農産物加工率は北海道内においても低く、それは美幌町も同様の状態である。そうした農産物の付加価値化を促進し、美幌町のブランド化や関連産業の振興を図ることを目的とした特産品の開発に係る費用を補助するもの。また、いくつか特産品が生み出されているものの、その認知度は低く、地域経済に貢献しているとは言い難い状況であるため、販路拡大に向けたPRやパッケージデザインなどの情報発信を支援する。</p> <p>同時に、地域内で連携を図り、地域全体のブランドとして認証するための統一標章を作成し、一つの地域として効果的に推進していく。</p> <p>【補助対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発に係る原材料・消耗品費 ・外部講師、専門家などの報償費 ・パッケージデザインなどの外注費 ・その他商標登録、試食会、商談会などの経費 	商工観光	<p>ブランド認証については、商工会議所が事務局となって今年度制度設計のための協議会を立ち上げる。また、特産品開発のための支援制度については、それらとうまくリンクできるように今後検討を図る予定。</p> <p>* 関係資料【資料2-1】</p>
戦略1-②	愛の鐘の鳴り響く美幌峠プロジェクト	観光客	美幌町・美幌観光物産協会	<p>「美幌峠を仰ぎ、愛の鐘の鳴りひびく美幌の町民」を誇りに、雄大な資源を活用した観光名所として、雲海・日の出とあわせたイベントの外、展望場所に屈斜路湖をバックにせり出した「愛の鐘」を設置し、観光に来たカップルや夫婦の思い出に残る旅行となるシチュエーションを創りだす。また、写真の撮影や道の駅2階を活用も検討し、思い出の場所として再来してもらえよう環境整備とイベントに取り組む。</p> <p>それとあわせ、役場での婚姻届のPRやエコハウスのプチパーティ、雲海・日の出ツアーガイドなどお世話役として「地域おこし協力隊」の活用も検討する。観光の名所に新たなモチーフとして、今後、海外の観光客にもSNSを通じてPRが期待でき、広域的な観光ルートの経由地として、客入りが見込まれ物産販売や雇用の拡大にも繋がる。</p>	商工観光	<p>国立公園満喫プロジェクトにおいて、阿寒国立公園が選定されたことにより、インバウンドを意識した魅力発信を行えるよう、国、道、町がともに連携しながら今後整備を図る予定。</p> <p>* 関係資料【資料2-2】</p>
戦略1-③	美幌町応援プロジェクト		町（民間）	<p>※内容を省略・まとめています。</p> <p>「ピンクの婚姻届」を切っ掛けとして、その後の展開を考えたもの。</p> <p>①常設の写真撮影場所の設置</p> <p>ア 役場庁舎内の常設の写真撮影場所</p> <p>イ 町内での写真撮影スポットの設置</p> <p>②引き続き、美幌町に関心を持ってもらいたい</p> <p>ア 結婚の記念に「植林」をして、木の成長とともに美幌町に関心を持ってもらう。</p> <p>イ 美幌の味の申込みを受け付けて、収穫期に「じゃがいも」「にんじん」「アスパラ」などの農産品を送る。（有料とし、初年度は婚姻届にあわせて環境生活Gが案内、二年目以降は引き続きで、農政Gなどが通販を斡旋する）</p> <p>（婚姻届送付時に、町内マップやふるさと納税関係冊子を同封する）</p> <p>③何とか美幌町を応援していただきたい</p> <p>ア さりげなく、ふるさと納税のパンフを同封する。</p> <p>イ FSC認証など取り組み事例のパンフを作成して同封する。</p> <p>ウ メールマガジンへ登録していただき、町の取り組みをメールで知らせる。（メーリングリストだけでなく、普通のリストに登録して、パンフなどPR文書を直接、郵送する方法も含まれます。）</p> <p>○課題</p> <ol style="list-style-type: none"> ①季節が冬の場合、植林や農産品の対応が難しい ②ふるさと納税をはじめ、各種取り組み事例をPRしても、それ以降は強制できない。 ③美幌の味農産品は収穫が天候に左右されるため、継続して受付はむずかしい。むしろ、通信販売で取り扱っている業者を紹介して、事業者販売をお願いする。 ④メーリングリストなどへの登録を拒まれる可能性がある。 	環境生活	<p>庁舎内の写真撮影場所について、平成29年度に実施できるよう検討中。</p>
①-②	(仮)美幌町ふるさと同窓会支援事業		美幌町	※別紙参照	まくりちつ	<p>平成29年度中の実施を目指したい。</p> <p>* 関係資料【資料2-3】</p>
②-②	(仮)まご育応援事業		美幌町	※別紙参照	まへりちつ	<p>平成29年度中の実施を目指したい。</p> <p>* 関係資料【資料2-4】</p>
戦略3-①	いやしロボット導入	福祉・介護施設	美幌町	<p>○いやしロボットの購入・貸出</p> <p>いやしロボットを購入し、デイサービスセンター、特養、小児病棟、児童養護施設に貸出しし、利用者の精神的な好作用を図り、介護者の負担を改善する。</p> <p>10体購入(42万円×10体=420万円)</p> <p>＊いやしロボット</p> <p>パロ(アザラシ型ロボット)</p> <p>長さ57cm、重さ2.7kg</p> <p>ギネスブックから世界一のいやしロボットと認定。アニマルセラピーと同様の効果があり、心理的なストレスが軽減できる。認知症の改善などが期待できる。</p> <p>本体35万円、3年保証とメンテナンス付き42万円。</p>	保健福祉G	<p>* 関係資料【資料2-5】</p>